



どんなことを する場所ですか？

どんなことが得意なのか、どんな場所が適しているのかを知る場所です。

「ルールを守れるのか」「時間内をどのように過ごすのか」「作業後の報告ができるのか」などを評価し、それぞれに合った進路を一緒に考えます。



対象の方

愛の手帳を持っている方が対象となります。定員は、3人程度です。



利用案内

火曜日の 10 時～12 時と金曜日の 13 時～15 時の週 2 回各 1～2 時間程度を目安に個々に合わせて設定をします。期間は、3 か月を目安としています。

ご利用の流れ



初回相談

これまでの経緯や問題などを担当支援者から伺います。

面接

ご本人様（ご家族）と担当支援者、担当スタッフで、現況についてお話をお伺いし、準備していただきたいものをお伝えします。

個別評価

心理士との 2～5 回程度の体験を介して、通所できるか、作業場面にいられるかなどの評価を行います。

見立て・診察

体験後、精神科 Dr による診察を受けてもらい、集団の適応性、精神的な負荷のバランス等の確認をし、担当支援者も含めて支援の方向を決めます。

小グループ

集団の中で「ルールに従って過ごせるか」「過ごせるようになるか」などの集団への適応性を見ます。

- ①挨拶・スケジュール確認
- ②作業（本人に合わせて軽作業）
- ③報告
（2 時間枠では、②③を繰り返し、休憩やストレッチをはさみます）
- ④終了時挨拶

進路をつなぐ

評価報告会を行い、本人、家族、担当支援者と、この先の進路を考えます。

担当支援者と共に、見学同行、実習フォローなど、つなぎ先までの支援を一緒に行う予定です。

